

2020年3月期第1四半期 決算補足資料

2019年8月8日



(東証二部 9857)

連結決算概要	．．．	P. 3
品目別売上高	．．．	P. 4
業界別売上高	．．．	P. 5
連結貸借対照表	．．．	P. 6
連結業績推移	．．．	P. 7

(単位:百万円)	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	増減額	前年 同四半期比	2020年3月期 業績見通し
売上高	7,606	7,650	+ 43	+ 0.6%	38,000
営業利益	178	188	+ 9	+ 5.3%	1,500
経常利益	195	204	+ 8	+ 4.4%	1,560
親会社株主に帰属する 四半期純利益	120	129	+ 8	+ 7.5%	1,000

決算の概況

- 化学品製造業や電力会社向けの販売が減少したものの、官公庁や建設業向けで社会インフラ市場に使用される産業車両や各種機器に関する受注が堅調に推移した他、鉄鋼製品製造業、船用機器製造業向けで生産設備の安全対策にもつながる老朽化更新需要が好調に推移しました。

(注) 本資料中の金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

品目別売上高

(単位:百万円)	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年 同四半期比		構成比
工業用計測 制御機器	3,681	3,599	△	2.2%	47.1%
環境計測・ 分析機器	610	774	+	26.7%	10.1%
測定・検査機器	458	446	△	2.7%	5.8%
産業機械	2,855	2,829	△	0.9%	37.0%
合計	7,606	7,650	+	0.6%	100.0%

増減要因

◆ 工業用計測制御機器

人手不足や働き方改革への取組みを背景に生産性の向上や省力化につながる生産設備の自動化、老朽化した生産設備の更新提案等に取組みました。その結果、鉄鋼製品製造業向けで老朽化した機器の更新需要を取込み販売が増加したものの、化学品製造業、プラント・エンジニアリング向け各種センサーの販売が減少しました。

◆ 環境計測・分析機器

化学品製造業、プラント・エンジニアリング向けで販売が減少したものの、老朽化が進む社会インフラ市場での上下水道処理施設、法規制や定期修理需要を契機とする水質・大気・ガス分析計の販売は堅調に推移しました。また、船用機器製造業や鉄鋼製品製造業向けで老朽化した設備の更新需要を取込み販売が増加しました。

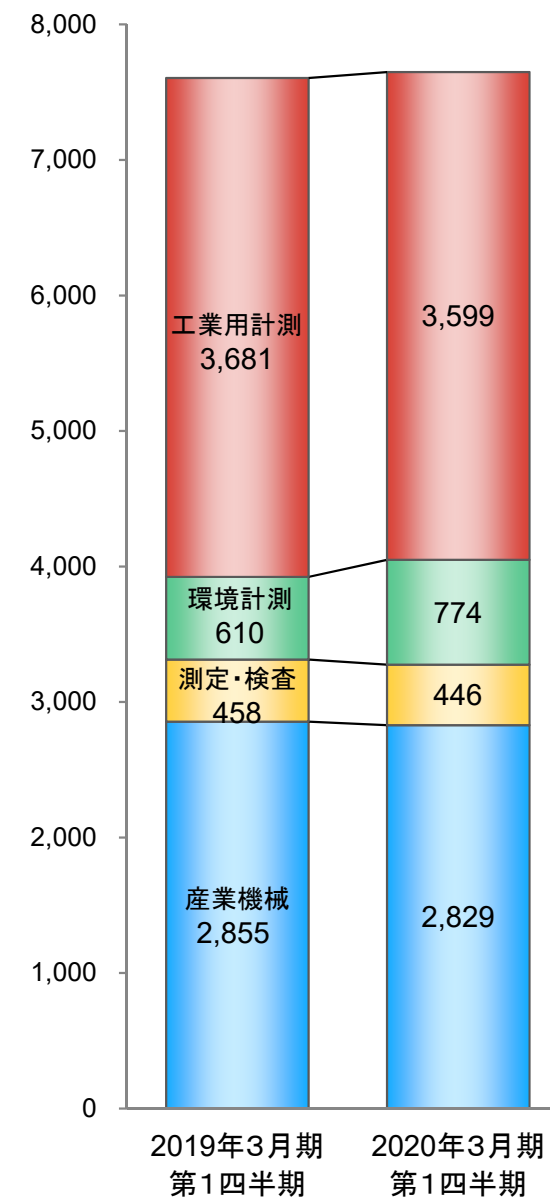
◆ 測定・検査機器

生産設備の保守点検に使用される保安メンテナンス機器、高品質・高精度につながる各種測定検査機器の販売に取組みました。その結果、自動車部品製造業や電気機器・精密機器製造業向けで精密測定機器の販売が増加したものの、大型検査機器の販売が若干減少しました。

◆ 産業機械

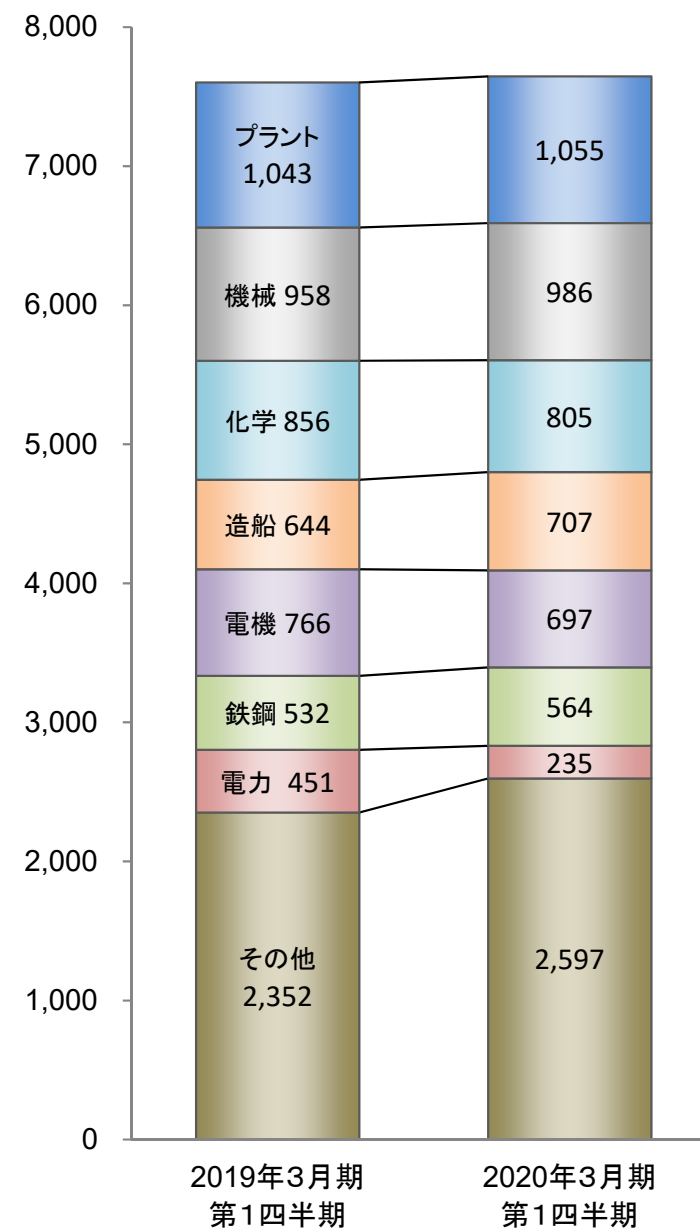
省エネルギーや高効率につながる各種機器の導入、定期修理需要を契機とする機器の更新提案営業に注力しました。その結果、社会インフラ市場向け産業車両、船用機器製造業向けバルブの販売が増加したものの、電力会社や化学品製造業向けで定期修理に伴う機器の販売が減少し、全体では微減となりました。

(単位:百万円)



(単位: 百万円)	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年 同四半期比	構成比
プラント	1,043	1,055	+ 1.2%	13.8%
機械	958	986	+ 3.0%	12.9%
化学	856	805	△ 6.0%	10.5%
造船	644	707	+ 9.7%	9.2%
電機	766	697	△ 9.0%	9.1%
鉄鋼・ 非鉄金属	532	564	+ 6.0%	7.4%
電力	451	235	△ 47.9%	3.1%
その他	2,352	2,597	+ 10.4%	34.0%
合計	7,606	7,650	+ 0.6%	100.0%

(単位: 百万円)



連結貸借対照表

■自己資本比率：2.8ポイント増加し42.9%となりました。(2019/03時点40.1%)

資産

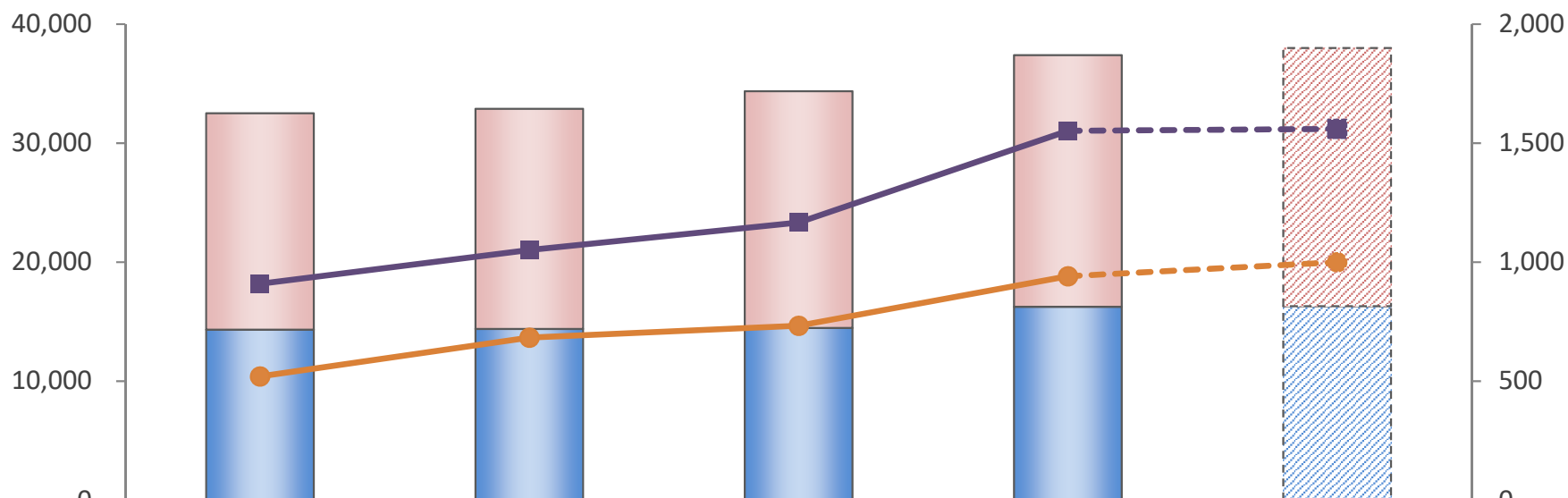
	2019/03	2019/06	増減額
流動資産	21,338	19,679	△ 1,658
現金及び預金	3,701	4,187	485
受取手形及び売掛金	14,441	11,898	△ 2,543
電子記録債権	2,221	2,200	△ 21
たな卸資産	649	1,230	580
その他	322	162	△ 160
固定資産	3,273	3,212	△ 60
有形固定資産	1,351	1,340	△ 10
無形固定資産	32	36	4
投資その他の資産合計	1,889	1,835	△ 53
その他	1,937	1,883	△ 53
貸倒引当金	△ 47	△ 47	0
資産合計	24,611	22,892	△ 1,718

負債及び純資産

(単位:百万円)

	2019/03	2019/06	増減額
流動負債	13,541	11,886	△ 1,655
支払手形及び買掛金	6,263	4,495	△ 1,768
電子記録債務	5,603	6,365	761
短期借入金	50	50	0
1年内返済予定の長期借入金	241	241	0
引当金	512	167	△ 344
その他	871	566	△ 304
固定負債	1,194	1,178	△ 16
長期借入金	558	526	△ 31
引当金	25	25	△ 0
退職給付に係る負債	464	481	16
その他	146	145	△ 1
負債合計	14,736	13,064	△ 1,671
純資産	9,875	9,827	△ 47
株主資本	9,833	9,792	△ 41
その他の包括利益累計額	41	35	△ 5
その他有価証券評価差額金	69	63	△ 5
為替換算調整勘定	10	10	△ 0
その他	△ 38	△ 38	0
負債純資産合計	24,611	22,892	△ 1,718

(単位: 百万円)



(単位: 百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期 (見通し)
3~4Q売上高(左軸)	18,178	18,490	19,888	21,143	21,700
1~2Q売上高(左軸)	14,332	14,396	14,479	16,251	16,300
売上高	32,510	32,886	34,367	37,394	38,000
経常利益(右軸)	909	1,051	1,167	1,552	1,560
親会社株主に帰属する 当期純利益(右軸)	520	683	733	941	1,000

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期 (目標)
ROE (株主資本利益率)	6.6%	8.2%	8.1%	9.8%	8.0%

本資料に関するお問い合わせ先



経営企画部

TEL : 06-6539-4816

E-Mail : ir-info@eiwa-net.co.jp

URL : <https://www.eiwa-net.co.jp>

(注)この決算説明資料に記載されている売上高及び利益等の計画金額は、いずれも当社グループ会社の事業に関連する業界の動向についての見通しを含む国内及び諸外国の経済状況、並びに各種通貨間の為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因についての現時点での入手可能な情報をもとにした見通しを前提としています。これらは、市況、競合状況、新規取扱商品の導入及びその成否等、多くの不確実な要因の影響を受ける為、実際の売上高及び利益等は、この資料に記載されている計画とは大きく異なる場合があります。本情報及び資料の利用は、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。